

昭和二十五年六月八日（第三種郵便物認可）  
令和四年九月十五日印刷納本  
令和四年九月二十五日発行

（毎月一回二十五日発行）

第七十三卷

第十号

第八七〇号

令和4年  
(2022年)

10  
月号



(学生書壇)

幼 児・小学生  
中学生・高校生  
のための書道誌



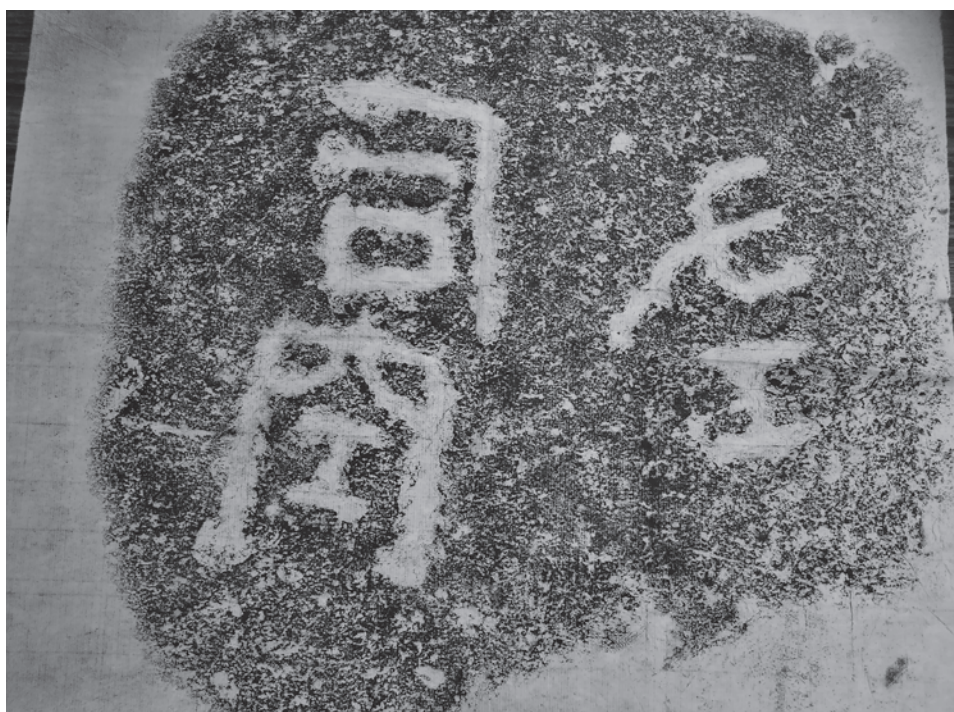
公益財団法人 書壇院

公益財団法人書壇院は、書道の研究、教育、普及によって、書道芸術を通し、人格を高めることを目指しています。

# 古典への招待

前漢 ぜんかん

霍去病墓刻石 かくきよへいばこくせき



30 cm × 30 cm 拓本は書壇院蔵

霍去病（前140—前117）は武帝（在位・前141—前87）の時代の武将で、叔父の大将軍衛青と共に遊牧騎馬民族の匈奴を討伐して数々の武功をたてましたが24歳の若さで病のために亡くなりました。

武帝の墓は「茂陵」と呼ばれ、現在の陝西省西安の郊外につくられました。これは寿陵といって、皇帝が生きているうちに造営された墓です。

武帝は輝かしい武功をたて、声望も高かった驃騎將軍霍去病の死を悼んで茂陵の東1 kmほどの場所に陪冢（皇帝の重臣や夫人などの墓）をつくって葬りました。

「左司空」と刻まれた石は、沢山の人や動物などの石像と一緒に発掘されました。左司空とは土木や石彫を監督する官名だそうですから、皇帝の命によって墓や墓をかざる石像がつくられたことを示していると思われます。

文字はたいへん大らかでゆったりとした篆書で書かれています。

# 鑑賞作品

## 「遣」―王鐸書―



王鐸（二五九二―一六五二）

は、詩文、画、書のいずれもすぐれていましたが、特に書においては名声が高く明時代の末から清時代の初めを代表する名手の一人です。

この「遣」は、王維の五言律詩を書いた作品の一字です。王鐸の書は一見奔放のようには思われますが、古典をよりどころとした格調の高さを持っています。

遣は、つかわす、さしむけるなどの意味があり、遣唐使、派遣、使者を遣わすのうに使います。

### 令和四年 学生書壇 十月号 目次

古典への招待……………表 2

鑑賞作品……………1

#### 競書課題

毛筆部 競書課題……………2

硬筆部 競書課題……………6

集字聖教序……………8

高野切第三種……………8

特待生紹介……………8

#### 第八七〇回

優秀作品・批評……………9

成績発表……………16

課題予告……………24

バーコード券発行案内……………26

出品のしかた……………27

出品票……………28

書壇院ギャラリー案内……………表 3

毛筆部

幼児

た

○さい  
なまえ

小学一年

きく

小一  
なまえ

※小学生の級位は硬筆部と同じです。  
※出品のしかたは27頁をご覧ください。

小学二年

あさ

小二  
なまえ

小学三年

つ子

の七  
子

小三  
氏名

競書課題（10月15日締切）かたのきんしゅう片野錦秋先生書

小学四年

深 深 深 深 深

小四  
氏名  
深 秋  
る ま

小学五年

真 真 真 真 真

小五  
氏名  
真 実  
の 心

小学六年

貴 貴 貴 貴 貴

小六  
氏名  
貴 重  
文 化 財

中学一年 一行書

中一  
氏名  
日 常  
生 活



競書課題（10月15日締切）横山菁絢先生書

中学二年 — 行書 —

音楽会  
を開く  
中二氏名

中学三年 — 行書 —

秋晴れ  
体育祭  
中三氏名

高校 — 臨書 —

尋印度  
之真文  
高〇氏名臨

漢字 課題説明

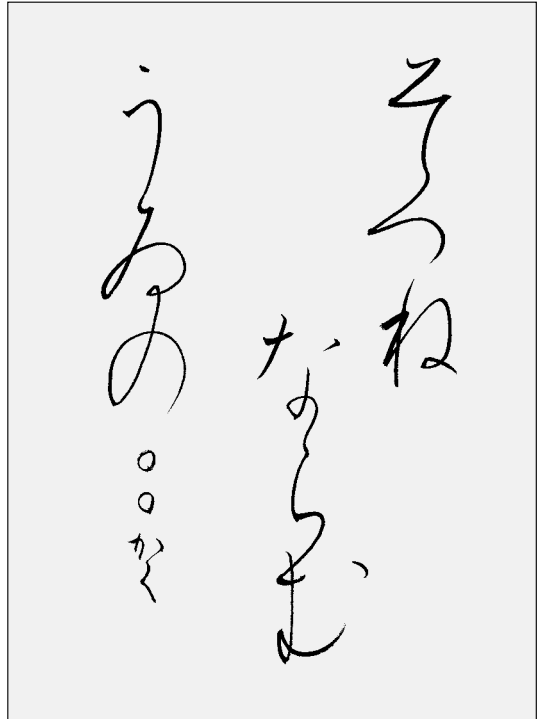
高校

集字聖教序 尋印度之真文

唐時代、玄奘三蔵法師が、苦難の末インドから持ち帰った仏教の本を漢文に訳して唐の太宗に奉じ、これに太宗が序文を、高宗が記を下賜されました。これを弘福寺の僧・懷仁が、王羲之の字を集めて作ったもので、集字聖教序と呼ばれています。

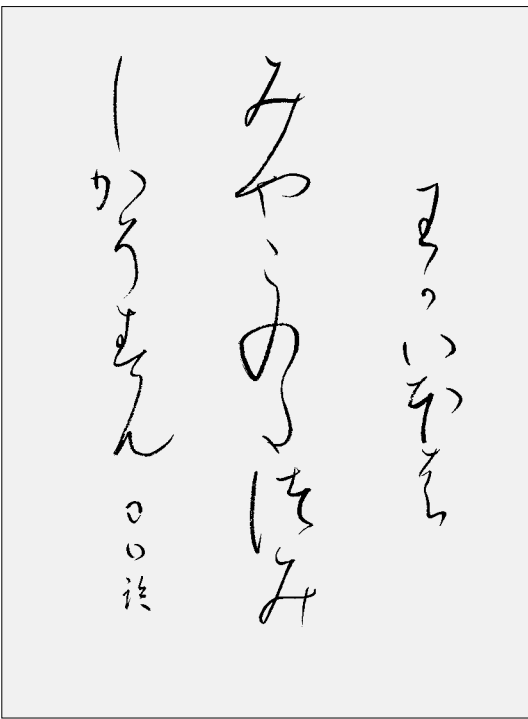
# 競書課題（10月15日締切）

かな 中学



ひら い なお こ 先生書  
平井侗子先生書

かな 高校 高野切第三種（8頁参照）



さか い ま なみ 先生臨  
酒井真波先生臨

かな 課題釈文・解説

中学

そつね ならむ うめの

そつね「そ」の終わりで筆を上げると細い線で書けます。

つねね線は切れていますが、つながっている気持ちで書きます。

三文字連綿はゆつくりと美しく。

高校

わがいは 王可本者 みやこの 多徒 たつみ 曾春无 しかぞすむ

よをうぢやまと 奈利 ひとはいふなり

〔解釈〕

私の庵は都の南東の方角にあり、そのようなところに住んでいるのだが、世間の人々は世を憂しとして住む宇治山だと言っているそうです。

「みや」の連綿線は長いですね。 无 むはむ・も・んの読みに使われます。ここではむです。

# 競書課題（10月15日締切）<sup>きく た ちく し</sup>菊田竹子先生書

## 硬筆部

幼児

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| さい | い | や | お |
| な  | い | け | い |
| ま  | に | た | も |
| え  | お | よ | が |
|    | い |   |   |
|    |   |   |   |

小学一年

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 休  | も | み | 小 |
| み  | だ | を | 一 |
| じ  | ち | お | な |
| かん | と | り | ま |
| にと |   | ま | ま |
|    | い | し | え |
|    | ろ | た |   |
|    | が | 。 |   |

※小学生の級位は毛筆部と同じです。  
※えんぴつで書いて下さい。出品のしかたは27頁をご覧ください。

小学二年

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| ポ | つ | ふ | 小 |
| ツ | て | り | 二 |
| ポ | 家 | 出 | な |
| ツ | に | し | ま |
| と | か | た | ま |
| 雨 | え | の | え |
| が | っ | で |   |
|   | た | 走 |   |

小学三年

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 目 | と | 頭 | 小 |
| 玉 | ん | に | 三 |
| の | ぼ | と | 氏 |
| 大 |   | ま | 名 |
| き | わ | っ |   |
| な | た | た |   |
| 赤 | し | よ |   |
|   | の | 。 |   |

※指定用紙（500枚二四〇〇円）は榮豊齋で購入して下さい。  
※用紙をコピーする場合は原寸（100％）で、紙の大きさはA5版（タテ21.0cm×ヨコ14.8cm）になるようにして下さい。（A5サイズとはA4サイズの半分です）



競書課題（10月15日締切）の ぐち たい うん野口泰雲先生書

小学四年

|    |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 高  | 原 | の | 牧 | 場 | で | 馬 |
| の  | 親 | 子 | が | な | か | よ |
| く  | 草 | を | 食 | べ | て | い |
| た。 |   |   |   |   |   |   |

小学五年

|   |    |   |   |   |   |   |
|---|----|---|---|---|---|---|
| 学 | 校  | の | グ | ラ | ウ | ン |
| ド | で  | 野 | 球 | の | 対 | 外 |
| 試 | 合  | が | 行 | わ | れ | て |
| い | る。 |   |   |   |   |   |

小学六年

|     |   |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| 読   | み | 方 | を | 工 | 夫 | し |
| な   | が | ら | 物 | 語 | の | 一 |
| 場   | 面 | を | 朗 | 読 | し | ま |
| した。 |   |   |   |   |   |   |

中学・高校（段・級はつきません）  
一行書

|   |    |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小 | 豆  | 島 | で | は | 温 | 暖 | な | 気 | 候 |
| を | 活  | か | し | た | オ | リ | ー | ブ | 栽 |
| 培 | が  | 主 | 要 | 産 | 業 | と | な | っ | て |
| い | る。 |   |   |   |   |   |   |   |   |

（細字用サインペン使用）学年を入れましょう（例 中一・高二）。